

A. コブシについて

1. 花の大きさは6~10cm
2. 花びらは6枚
3. 花期 3~4月。枝一杯に乱れ咲く。
4. 果期 9~10月 集合果
5. 花の下に葉が1枚つく。
6. 花の中心にたくさんのメシベが集まり、それらが実って集合果になる。
7. 握りコブシのような形の果実から命名された。
8. 雌雄同種で、花には雌雄それぞれにシベがたくさんつく。



コブシ

B. ハクモクレンについて

1. 中国原産
2. 花びらは9枚
3. 花期 3~4月。コブシの花より先に咲き、コブシより花が大きい。
4. ハクモクレンの花は(つぼみも同じ)首を持ち上げて上を向いて咲く。
5. 花は全開しないで、閉じたような形で上を向く。
6. 別名:ハクレン、ハクレンゲ



ハクモクレン

C. タムシバについて

1. 花びらは6枚 外側の花被片3枚は小さい。
2. コブシより小さめの花 10cm位
3. 花には芳香が漂う。
4. 別名:カムシバ 噛むと独特の甘みがするため。
5. オシベとメシベは多数



タムシバ

D. シデコブシ

1. 日本固有種
2. 花弁が多い。9~25枚
3. レッドリスト:準絶滅危惧種
4. シデコブシの生育する立地は湿地や川沿いである。
5. 集合果



シデコブシ